

仲間といっしょに子育てを

# 子育てサークル

つくる、はいる、あそび



香川県教育委員会

## はじめに

近年、核家族化や少子化が急速に進むとともに、地域の人と人とのつながりも薄れてきたため、子育てを手助けしてくれる人や子育てについて気軽に相談できる人が身近にいないなど、子育てを支えるしくみや環境が失われてきています。

そのため、子育てに対する親（特に母親）の負担がたいへん大きくなっており、孤立した中で様々な不安や悩み・ストレスを抱えながら子どもを育てている親が増えていることが指摘されています。

こうした中、子育ての不安や悩みを解消し、心身ともに健やかな子どもを育てる場として、子育て真っ最中の親により、「子育てサークル」が県内各地で結成されるようになりました。

この「子育てサークル」は、主に乳幼児期の子どもを持つ親同士が集まって、子どもを遊ばせたり、子育てに関する情報交換や悩みの相談をしたり、時には講師を招いて学習会などを行ったりしているものです。

こうした「子育てサークル」の活動は、親の孤立感を払拭し、自分の子どもへの接し方を見直したり、これからの子育てなどについて考えたりするよい機会になるとともに、子どもに社会性などを育む場にもなっています。

そこで、本冊子では、こうした「子育てサークル」を自分でつくったり、活動をより充実したものにするためにどのようなすればよいかなどについて、県内のサークルの活動事例などをもとにまとめました。

本冊子の活用により、県内の子育てサークルの数がさらに増えるとともに、各サークルの活動が一層活発になり、親同士の仲間づくりや家庭での教育の充実が一層図られることを願っております。

平成15年3月

香川県教育委員会事務局生涯学習課

# 目 次

1	子育てチェック .....	2
2	子育てサークル 8つのメリット .....	3
3	子育てサークルのいろいろなカタチ .....	4
	①公的機関と連携しているサークル ②目的別に選んで入るサークル ③離れていても入れるし、活動できるサークル	
4	みんなで遊ぼう！ 子育てサークル情報 .....	6
5	子育てサークルに入って、よかった！ .....	7
6	入りたいサークルがない！ 近くにサークルがない！ 子育てサークルをつくってみよう！ .....	8
7	あなたがサークルをつくるなら .....	10
	◆ワークシート〈どんなサークルをつくりたいの？〉 .....	11
8	あなたがつくりたいサークルのイメージが決まったら、 具体的なアクションをはじめよう！ .....	12
	①活動内容は？ ②サークルの名前は？ ③メンバーは何名(何組)くらい？ ④子どもの年齢はどれくらい？ ⑤活動時間帯は？ ⑥活動場所は？ ⑦会費や入会金は？ ⑧ルールを決めておこう！ ⑨会の中でしてはいけないことは？ ⑩役割分担は？	
9	メンバーを募集しよう！ .....	16
10	みんな仲間だ！「会報」をつくろう！ .....	17
	①発行時期は？ ②どれくらいの枚数？ ③どんな内容？ ④だれが作るの？ ⑤費用は？ ⑥こんな会報、あんな会報	
11	サークル活動で使える遊び .....	19
	春の遊び 夏の遊び 秋の遊び 冬の遊び 通年の遊び 一日の活動スケジュールの立て方	
12	子育てサークル【Q&A】 .....	41
	①場所の問題 ②会費の問題 ③人間関係(大人編) ④人間関係(子ども編) ⑤リーダー育成 ⑥運営の問題 ⑦行政とのかかわり方 ⑧サークルをやめる時	
13	相談窓口 .....	49

# 1 子育てチェック

あてはまる番号に○印をつけてみましょう。

1. 家族が子育てにもう少し協力してくれればいいのと思う

2. 子育てにおろおろすることが週に何回かある

3. 子どもと自分だけの生活のような気がする

4. 自分が社会から取り残されている感じがする

5. 生活は子育て中心で、自分のしたいことは我慢がちである

6. 子どもの気持ちを理解した接し方がしたい

7. 自分の子どもに他の子たちとふれ合う体験をさせたい

8. 子どもを持つ親たちともっと話してみたい

9. 子育てのなかで自分自身も成長していきたい

10. 定期的に会える友だち、気兼ねなく話し合える場があったらいい

7つ以上○印がついた場合、あなたには育児不安の傾向があります。でも、それを克服できる積極性、自己成長力も十分備わっています。

周りに子育てサークルがあったら、活動の様子などもみせてもらった上で、条件が合えば、入会をおすすめします。子育てが楽しくなると思います。

身近に子育てサークルがないとき、そのときには思い切ってあなたが自分でサークルをつくったらどうでしょう。大変なこともあるけれど、いい仲間、いい思い出ができ、子育てに広がりや自信ができるはずです。子どもの発達にもいい刺激になります。

## 2 子育てサークル 8つのメリット

- ① 子育てについてさまざまな知識や情報が得られます。
- ② 子どもに友だちができ、幼稚園入園前に集団生活を体験できます。
- ③ いろいろな子どもがいることがわかり、自分の子どもに対して客観的な気持ちで接することができます。
- ④ 普段できない親子の遊びや遠出の遊びができます。
- ⑤ 自分の特技や好きなことで子どもたちといっしょに遊ぶことができます。
- ⑥ 悩みを話し合ったり、助け合ったりするなかで信頼できる友人ができます。
- ⑦ 将来、PTAや子ども会など、子どものための役割がまわってくる場合の準備になります。
- ⑧ 自分たちが本当にしたいこと、しなければならないことをみんなで取り組むなかで、生活に張りがでできます。そして知らないうちに、あなたは、一人の人間として個性をいかして社会とかわるようになっていくことでしょう。

### 3 子育てサークルの

### いろいろなカタチ

「子育てサークル」とひとくくりに言っても、県内で活動するサークルには様々な形態があります。



#### ① 公的機関と連携している

#### サークル

県内で一番多い形態は、市町の公民館や児童館、子育て支援センターや幼稚園・保育所あるいは社会福祉協議会などを活動の拠点とし、なんらかの形で公的支援を受けているサークルです。

これらのサークルは、主に「お母さんたちの出会いの場の提供や、親子が一緒に楽しい時間を過ごす」ことを目的とし、手遊びやリズム遊び、また、季節を取り入れた遠足やお花見などの行事を実施していることが多いようです。

公的機関が関与していることで、リーダーが変わっても連絡先の移動がなく、また、場所が確保されているので安定した活動ができます。市町の広報や、社会福祉協議会、保健所等の機関紙などから、活動日時や内容を知ることができるため、メンバーも集まりやすいと思います。



## ② 目的別に選んで入るサークル

子育てしながらも「自分たちがやりたいことを、自分たちで企画して実践したい」と活動している「自主サークル」と言われるサークルもあります。

活動の目的は様々ですが、例えば「母乳育児」にこだわったサークル、「お料理」や「クラフト」を子どもと一緒に作る「親子カルチャー教室」のようなサークル、幼児教室の要素を取り入れて親子で学習するサークル、青空の下での外遊びにこだわったサークルなど、メンバーの共通する目的や想いで集い、活動しています。

運営方法などはメンバー同士で考え、公的な場所を借りたり、メンバーの自宅や公園などを拠点として活動しています。

子どもの検診などで出会った仲良しグループが発展してできたサークルもあり、その場合は、年齢が同じ子ども同士で遊ばせたり、参加できるエリアを限定し近所に住む親同士で集まって活動したりしている場合もあります。



## ③ 離れていても入れるし、

### 活動できるサークル

「子どもや家庭の事情で、外出するのが難しい」とか「対人関係をつまづく結ばないことがあるため、直接会って活動するのは苦手」などという人には、『回覧ノート』や『インターネット』で仲間をつくる方法もあります。

回覧ノートなどのサークルは、市販の育児雑誌等の「メンバー募集欄」などに連絡先が掲載されたり、□□で情報が伝わったりしてつくられることが多いようです。地域ごとに、定期的に「エリアオフ会（会って話をする会）」を行っている会もあります。

インターネットが利用できる環境にある人は、ネットを使って子育てサークルを検索することができます。

ネット上には、「働くお母さんのサークル」、「同じ年生まれの子どもを持つ親のサークル」、「ネットでフリーマーケットをするサークル」、「自然育児の情報交換をするサークル」など実に多様なサークルがあります。

インターネットは、時間を気にせず、自分の都合に合わせて仲間に入ることができます。

## 4 みんなで遊ぼう！子育てサークル情報

財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団が、平成14年に発行した冊子「みんなで遊ぼう！子育てサークル情報」には、県内で活動する約200近いサークルが地域別に紹介されています。

活動日時や活動場所・活動内容のほか、会費や対象者・申し込み方法や連絡先などが載っているので、自宅の近くで活動するサークルを探す際や、活動内容に興味があればすぐに連絡ができます。

この冊子についてのお問い合わせは、電話087-832-3287（香川県健康福祉部子育て支援課内）へ。また、インターネットでも、この冊子に掲載されている内容を全て見るすることができます。

アドレスは、

【<http://www.pref.kagawa.jp/kosodate/shoshi/circle/index.htm>】  
です。



## 5 子育てサークルに入って、よかった！

### 県内のお母さんたちの声

- ◆ 子育てサークルに参加してよかったこととして、友だちの輪が広がったことや病院・幼稚園などの情報交換ができたこと、悩みを相談できる友だちができたこと、たくさんの行事に親子で楽しく参加できたこと、などがあげられます。

子育てサークルに参加することは、私や子どもにとってストレスを発散できるよい機会になりました。

(氷上愛育会「ぼかぼかクラブ」 小川さん)

- ◆ 子どもが乳幼児の頃は、同じ立場の人が他にもいると分かってうれしかった。知り合った人と、携帯メールで情報交換するのが励みになりました。

家に引きこもりがちだったけれど、外部の人と会話ができ、仲間ができて精神的に救われました。今はサークルのサブリーダーになり、さらに多くの人とかかわりを持つようになって、生活に張りができました。

(多胎児サークル「さぬきツインクラブ」 森さん)

- ◆ サークルに入ること、活動場所をお借りしている幼稚園の園庭やプールを使わせてもらうことができたり、絵本の貸し出しなども利用できたりして、とても助かりました。

また、お母さん同士でゆっくり話し合うことができ、リフレッシュできました。

(「トコトコクラブ」 金川さん)

- ◆ 出産後、子連れで出かけられる場所があまりない中、3カ月の子どもと一緒に参加できたのでうれしかった。子どもの面倒を見てくれるボランティアさんがいたので、たいへん助かりました。

産後の精神的に不安定な時期を、同じ子連れのお母さんと一緒に一つのことに取り組むことで元気になりました。

(親子サークル「親子でヨーガ」 中田さん)

## 6 入りたいサークルがない！近くにサークルがない！

### 子育てサークルをつくってみよう！

「参加したくても、近くにサークルがない」「自分の目的に合ったサークルがない」「既存のサークルに遊びに行ったけれど、すでに人の輪ができていて入りづらい」などなど、既にあるサークルでは満足できない場合、「自分でつくってしまう！」というのも一つの方法です。

「子育てサークルはこうあるべき」というルールはないので、自分の目的や夢を実現し、仲間をつくるチャンスです。

「子育て真っ最中のお母さんやお父さんにしかできない」サークルをつくってみてはどうでしょうか。

参考までに、今、活発に活動しているサークルが結成された時のことを聞いてみました。

## 【ママリブレ】

私がサークルを始めるきっかけとなったのは、パソコンのホームページで同じ子育て真っ最中のお母さんと出会ったことでした。

当時、公園に行っても子どもが同じ年代のお母さんに出会うことが出来ず、子どものことを相談できる人がいませんでした。

そんな時、たまたまパソコンのホームページで県が開設している「エンゼルねっと」にアクセスし、ネット上でお母さん同士いろいろな話をするようになりました。

そのうち、だんだん会うようになり、お母さん同士の出会いの場が少ないという意見が多かったことが、サークルをつくるきっかけになりました。

当初、近くの公民館に場所の提供をお願いしたのですが、私たちがつくりたいとするサークルの活動内容と意見が合わず、悩んだこともありました。

そんな時、幼稚園の園長先生から場所を提供していただけることになりました。

おかげで、月二回だったサークルを毎週行えることになり、最初五人だったメンバーも四十人を越えるまでになりました。

パソコンの得意な人がサークルのホームページを作成したり、運営にあたっての決まりもみんなで話し合っ  
て決めたりと、今思えば大変だったのですが、充実し  
て楽しかった思い出です。

一人の力ではなく、同じ思いのお母さんが協力し合  
いながらサークルづくりをしたことがうまくつくれた  
秘訣だと思います。

## 【子育てクラブ クレヨン】

結婚を機に県外から香川に来て子育てをすることに  
なり、もっと地域の人とかかわりながら子育てをした  
い、と思ったことがサークルを立ち上げた理由です。

当時、住まいから少し離れた所にある地域子育て支  
援センターに通ってはいたものの、もっと身近な所に  
子育ての場所があれば、と感じていました。しかし、  
近くには公園や児童館も少なく、適当な場所を見つけ  
ることができませんでした。

そんな時、県内各地に子育てサークルがあることを  
知り、もしかしたら自分でもできるかもしれない、と  
思っ、子育て支援センターの方に相談したところ、  
全面的にバックアップしてくれることになりました。  
さらに、地域の主任児童委員さんの尽力もあり、近く  
の自治会館を借りて、月に一度子育てサークルを開催

することができるようになりました。その後も、子育  
て支援センターや主任児童委員さん、地区の社会福祉  
協議会などが連携をとり、様々な支援をしてくださっ  
ています。

子育てサークルを立ち上げた当時は、まだ一歳前後  
だった子どもたちも今は五歳になり、サークルの代表  
も今は別の人がしています。地域（子育て支援センター・  
主任児童委員・地区社協など）の連携が取れているの  
で、安心して代表の引き継ぎができました。

（子育てクラブクレヨン 創立時の代表 豊田さん談）

## 【育児サークル たけのこ】

十年ほど前から育児サークルがあればいいのことは  
思っていました。二人目の子どもが一歳になった頃、  
思い切っ、て数人のお母さんに声をかけたのが始まりで  
した。

それから毎年、町内で子育てをしているお母さんた  
ちに連絡をとりました。そのうちにだんだん人数も増  
え、おばあちゃんたちも協力してくれるようになりま  
した。

（代表 西山さん）

## 7 あなたがサークルをつくるなら

まずは、なぜ、あなたが「子育てサークルをつくろう」と思ったのかを整理しましょう。

例えば「同じ年齢の子どもと遊ぶ機会が少ないため、子どもの友だちがなかなかできないので、親子で集まって遊ぶ機会を増やすためにサークルをつくりたい」と思ったのなら、

- 自分子どもと同じくらいの年齢の子どもを集める
- 自分の家から近い場所で活動する
- 親子の遊びを中心とする

など、自分がどのようなサークルをつくりたいのかを考え、思いつくことを一度書き出してみると、考えが整理できると思います。

### 〈ワークシートの使い方〉

左のワークシートを使って、自分の考えを整理してみましょう。

書くことで自分の現在の思いや、やりたいことが見えてくると思います。

#### 【記入例】

1 今の子育ての悩みは？	<input type="radio"/> 子どもが遊ぶ同じ年齢の子どもが周りにいない <input type="radio"/> 自分の話し相手になる「お母さん仲間」がいない。 <input type="radio"/> どうやって子どもとかかわればいいのか分からない。 <input type="radio"/> 子どもと離れた時間が欲しい。 など
2 どんな仲間が欲しいの？	<input type="radio"/> 同じ年齢の子を持つ親仲間 <input type="radio"/> 自分と同じ世代の母親、働く親仲間 <input type="radio"/> アトピーを持つ子の親 <input type="radio"/> 自然育児に関心の高い親仲間 など
3 仲間と何がしたいの？	<input type="radio"/> 近くの公園や児童館を借りて、一緒に絵本を読んだり手遊びをしたりしたい。 <input type="radio"/> 子どもを遊ばせながら、親もお茶を飲んだりお喋りを楽しめる時間が欲しい。 <input type="radio"/> 休日などに、父親も含めた家族同士で、キャンプなどのレジャーをしたい。 <input type="radio"/> アトピーや自然育児について託児付きで学習会をしたい。 など

**ワークシート あなた自身で、記入してみませんか**  
**< どんなサークルをつくりたいの? >**

1 今の子育ての 悩みは？	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
2 どんな仲間が 欲しいの？	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
3 仲間と何がし たいの？	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

## 8 あなたがつくりたいサークルの イメージが決まったら、 具体的なアクションをはじめよう！

あなたがつくりたいサークルのイメージが決まったら、次はそれを実現するためにどうするかを具体的に考えていきましょう。

### ① 活動内容は？

まず、「どんなことをしたいのか」「何ができるか」を考えましょう。

あなたがつくりたいサークルで、具体的にどんな活動をするか、他人にもわかりやすく説明できるようにまとめてみましょう。

活動内容は、定期的なこと（毎週手遊びや読み聞かせ、リズム遊びがしたい。年に何回か、プール遊びや遠足などに行きたい。クリスマス会をしたい。など）のほか、こんなテーマで託児付講演会を行いたいなど、いつかこんなことができれば…という目標になる活動などをあげておくと、活動にハリがでると思います。



### ② サークルの名前は？

サークルの顔となる名前を決めましょう。

活動の内容が分かるような名前（「母乳育児の会」「アトピーの子の会」）や、対象の子どもの年齢（「千支」をもとにした「子馬の会（午年生まれの子ども）」や「子犬の会（戌年生まれの子ども）」）などもおもしろいかもしれません。地域性を重視した「仲南たけの子の会」とか「庵治いしっ子の会」などもユニークで覚えやすいでしょうね。

特に地域や対象年齢にこだわらないのなら、花の名前や動物の名前などをつけるグループも多いようです（例「たんぼほサークル」や「ひよこの会」など）。名前を考えるのは楽しい作業なので、仲間が何人が集まってきたら考えてもいいでしょう。

### ③ メンバーは何名(何組)くらい?

サークルの人数が多くなり過ぎると、活動に支障が出る場合もあります。

はじめから大勢を想定せず、親子3組くらいからだいたい20組くらいまででできる活動を考えていきましょう。

人数の多いサークルが優れているわけではありません。サークルをつくりたい人それぞれの目的にあったサークル、活動場所に応じた人数を考慮して、募集メンバーの人数を想定しましょう。



### ④ 子どもはどの年齢がどれくらい?

子育てサークルは、主に就学前の子どもたちとその親で構成されています。就学前の子どものうち、4歳児や5歳児は、多くが幼稚園や保育所へ行くようになってきているので、実際にサークルに集う子どもは、0歳児から3歳児が中心です。

しかし、子どもの幼稚園入園とともに、サークルでせっかく仲良くなった親同士の間隔関係が疎遠になってしまふのは寂しいですから、あまり年齢にはこだわらず、サークルにかかわっていただけるよう、緩やかな年齢制限しておくのも方法でしょう。

なお、0歳児と3歳児では活動範囲や遊びの仕方かなりの差があるので、低年齢に揃えたい場合はその趣旨も最初に明確に決めておくとういでしょう。

### ⑤ 活動時間帯は?

働いていない親が集まるサークルなら、朝早くだと子どもの準備ができないし、昼過ぎるとお昼寝時間にかかるので、だいたい午前10時から12時くらいの間に活動していることが多いようです。

回覧ノートやインターネットなどでつながりならば、時間帯は関係ないですね。

仕事を持つ親が集まる場合は、休日を設定したり、たまには親子で一緒に外食する会などをつくっても楽しいかもしれません。

利用する場所が空いている時間帯なども考慮して、みんなの都合のいい時間を決めましょう。

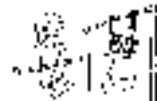
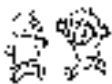


## ⑥ 活動場所は？

人数が少ないようなら、メンバーの自宅などで行うのもいいかもしれませんが、毎回になると負担になります。小さい子どもがいるので、物を壊したり、事故が起ったりすると困ります。

子育て支援センターや児童館、公民館などに事前に相談して目的を伝え、場所を貸してもらおう交渉をしましょう。また、近くの公園などで集まることもできます。その場合は、雨天の時にどうするかを決めておきましょう。

活動がお昼時にかかる場合は、子ども連れでいけるファーストフードのお店などで集まっているサークルもあるようです。お弁当持参で活動する場合は、飲食禁止の場所もあるのでご注意ください。



## ⑦ 会費や入会金は？

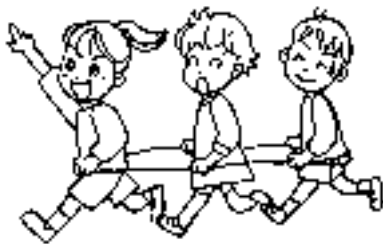
活動内容にもよりますが、遠足などに行く場合は会費とは別に実費が必要で、毎月のおやつ代、消耗品代（工作に使う材料代など）で、月額だいたい50円から300円が多いようです。また、会報などを出しているサークルは、その経費や送料などが別途かかります。

子育て支援センターや保育所などの協力が得られれば、絵本やオモチャの貸し出し、折り紙やマシック・画用紙などの提供をしてももらえる場合があるかもしれませんので、様々な機関と連携を取り、協力してもらえる体制づくりも必要でしょう。

入会金は、入会案内資料代や保険料である場合が多いようで、だいたい300円～500円のところが多いようです。

ところで、会費はサークル活動を行っていく必要最低限の経費に

過ぎず、運営自体は主にお母さんたちのボランティアで行われています。そのため、参加者は「会費を払っているからお客さんでいい」と考えるのではなく、運営担当者の一人として、活動に積極的にかかわるよう心がける必要があります。



## ルールを決めておこう！

いきなり会則を作って制約が多いと、窮屈に感じることもあるでしょう。

しかし、価値観の異なる人たちが集まるサークルですから、最低限のルールをあらかじめ決めておくことで、その後のめんどことや問題の発生をある程度防ぐことができると思います。

最低限のルールとして決めておく必要があることは



### ○会費の問題

「必ず定められた日までに会計に納める」ように決めておきましょう。また、払ったか払っていないかなどでもめないよう、会費袋を作って印を押ししたり、名簿に印を押ししたりして記録を残しましょう。

途中入会や、途中退会の人へ会費を返すのか、いったん払ったお金は返金不可にするか、なども、細かいようですが決めておくといでしょう。

### ○時間の問題

活動開始の時間に人数がそろわず、ダラダラと始めるとみんなが困ります。子どもが小さいと仕方ない場合もありますが、できる限り時間を守るよう互いに

呼びかけることも大切です。

また、無断で欠席したり、遅れて来たりすることで、せっかく準備したことが無駄になってしまうこともあります。遅刻や欠席は必ず連絡を入れるように決めておくといでしょう。

### ○事故が起きたときのことを想定して

子どもが小さいと、思いもよらないところで事故が起きることがあります。

自分子どもから目を離してお喋りに夢中になることがないよう、自分の子どもの責任は親が持つ、などのルールを決めておきましょう。また、いわゆる「ボランティア保険」などに入っておくことも決めておくといでしょう。

#### ★ボランティア活動保険

サークル活動中に発生しやすい様々な事故等に対して、あまり負担にならない金額で一定の補償が受けられる保険です。

全国社会福祉協議会や民間の保険会社で取り扱っていますので、安心して活動するためにも、加入されることをおすすめします。

## ⑨ 会の中でついでにいけな ことば

サークルの本来の目的以外のことを、会の中で行うメンバーが出てきた時を考えて「してはいけな  
いこと」も決めておきましょう。

例えばネットワークビジネスや宗教の勧誘、高価な物品の販売や選挙運動などは、事前に禁止と決めましょう。

また、サークルの名簿などを他に転用したりすることのないように注意しましょう。

住所や電話番号、子どもの年齢などが載っている名簿を欲しが  
る業者もたくさんいますので、気を  
つけましょう。

それから、悪意はなくとも他人の悪口や根拠のない噂話でサークル内が混乱することのないよう、  
ルールとしてそうしたことを言わ  
ないように決めておきましょう。

また、トラブルが起きたときに

リーダーや運営スタッフに全ての責任がかかることがないよう、サークル活動中に起きたトラブルは、  
子どものトラブルも含めて親自身  
が責任を持つことも、申し合わせ  
しておく必要があります。

## ⑩ 役割分担は？

サークルづくりを呼びかけたのがあなただからといって、全ての責任をあなた一人で負うのはたい  
へんです。

メンバーになった仲間と、  
役割を分担して活動しましょ  
う。

最低必要な役割としては

**代表**（会員が多ければサポー  
ト役として副代表も。会の  
運営を決めたり呼びかけた  
りする責任者）

**会計係り**（会費の出納や記

帳、会員への收支の報告）

**連絡係り**（会員への連絡や

名簿作り、メンバーが少ない間は  
代表が務めることも）

**記録係り**（どんな活動をしたか、  
などを記録して残していく）

**会報係り**（会報作りをする場合）

なお、これらの役割は必ず一人  
で行うわけではなく、順番で当番  
制にするやりかたや、任期を決め  
て期間限定で行うこともあります。

役割が当たらない人にも、積極  
的に運営にかかわるよう呼びかけ  
ることも必要です。

### こんなルールをつくりました

【育児ふれあいサークル

“すくすく”さくらんぼの場合】

- 一人ひとりのあいさつと声かけを心がけるとともに、ゆっくりくつろぐことができるサークルにする。
- 子どもの管理は保護者の責任とする。
- 遊びは大人の主導ではなく、子どもの創造性にまかせる。ただし、おやつタイムには遊びを中断し、手洗いをして席に着き、みんなで揃って食べる。
- おやつ代として、年会費300円と安全保険料450円を登録時に集める。
- 会場設営と受付、おやつを用意はボランティアがし、後片付けは皆で一緒にする。

（代表者 白井さん）

## 9 メンバーを募集しましょう！

- 活動内容    ○サークルの名称
- 募集人数    ○募集対象者（年齢や目的）
- 活動場所    ○活動時間
- その他（会費など）

以上のことが決まれば、さっそく仲間集めをしましょう！

### ■ メンバーの募集方法をいくつかご紹介します。

○新聞の地方欄や、子育て情報誌などを利用する。

新聞や雑誌の「サークルのメンバー募集」のコーナーに投稿する方法です。

自分も子育て中の場合、都合の悪い時間帯に電話がかかると困るので、郵便やメールなどで連絡を取る方法がおすすめです。また、自宅など連絡先が公開されることを承知しておく必要があります。新聞等は初回の会合日から一ヶ月以上前に連絡を入れておいた方が確実です。

### ○ポスターやチラシで呼びかけ

利用場所としたい公民館や児童館、支援センターなどが決まっていれば、そこにチラシを作って置いてもらったり、ポスターを作って貼ったりしてみましょう。

また、病院や産院、図書館などで親子連れが集まる場所へも協力を

呼びかけ、チラシやポスターの掲示をお願いしてみましょう。

ポスターやチラシには、初回会合の日時や場所・会費・募集対象者・活動予定内容や連絡先を書いておきましょう。

### ○インターネットを利用しよう

香川県や財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団が運営するサイト「エンゼルねっと」など、公的な育児支援サイトを利用したり、育児雑誌や育児グッズなどにかかわる企業のホームページでも、母親交流ページのサイトがあるのを利用してみるのもよいでしょう。

### ○口コミ

妊娠中の両親学級で出会った人や、同じ病院で出産した仲間などに呼びかけたり、その友だちを誘ったりして仲間を集めることもできるでしょう。

**こうして仲間が集まったら、いよいよ子育てサークルの誕生です！**

## 10 みんな仲間だ！「会報」をつくろう！

子どもが小さいと、サークル活動に参加したくても病気や事情で参加できないことがあります。また、一回欠席すると次回参加しづらかったり、入会して間もない場合は、会員やその子どもの顔と名前が分からなくて、なかなか打ち解けなかったりすることもあります。

そんな時、活動内容を確認したり、会員同士がよく知り合ったりする上で便利なのが「会報」です。

サークルを始めて間もない場合、運営や組織作りに精一杯で会報作りどころではないかもしれませんが、少し落ち着いたら作ってみてはどうでしょうか？

「パソコンが得意なメンバーがいて、原稿などは全てパソコンで入力して会報を作る」というサークルもありますが、まだほとんどのサークルでは、原稿を手書きや切り張りで作り、それをコピーしてホッチキスで留めるなどして作っているようです。それでいいのです。会報は会員だけのためにあるものです。内容と心が伝わればいいのです。

### ① 発行時期は？

毎月発行するサークルもあれば、年度始めに一回だけ発行しているサークルもあります。会員の要望を聞きながら、担当者の負担にならないように、また会費内で作成できる無理のない回数で発行しましょう。

### ② どれくらいの枚数？

こだわることはありません。また、毎回異なる枚数でもかまわないと思います。

書きたいこと、載せないといけないことが多いとページ数も増えるでしょうし、ちょっとしたお知らせ程度なら一枚でも十分かもしれません。

枚数が多いとコピーやホッチキスの手間がかかるので、何人かで手伝いながら作ると楽しいでしょう。

### ③ どんな内容？

例えば今月（今シーズン）実施したサークル活動の報告や、来月（次シーズン）の予定などのほか、持ち回りで会員の紹介を載せたり、会員それぞれから毎回集めた近況報告を切り張りして載せているサークルもあります。

自分たちが関心のある新聞記事を持ち寄って（例 子育て支援政策や母乳育児に関する情報、アレルギーに関する記事など）会員に知らせたり、自分たちが行っておもしろかった遊び場や公園の紹介を互いにしたり、子どもが気に入った絵本の紹介をしたり…それぞれのサークルで実に様々な工夫をして掲載しているようです。

自分たちが楽しく作れて楽しく読める、そんな会報がいいですね。

### ④ だれが作るの？

メンバーの中に、会報作りをやってみたい！という人がいれば問題ありませんが、みんなが苦手、というときは無理をして発行することはありません。

「毎回作るのは無理だけれど、ちょっとお手伝いしてみたい」という人が何人かいれば、その人たちで持ち回りで作ってみるのも楽しいでしょう。

### ⑤ 費用は？

会報作成にかかる費用は、会費の中から支出します。

コピーで作る場合もありますが、もし、公共施設などに備えられている軽印刷機を利用してもらえるようなら、用紙は自分たちで準備するようになっています。

### ⑥ こんな会報、あんな会報

「育児サークル

わはは（輪母）net」

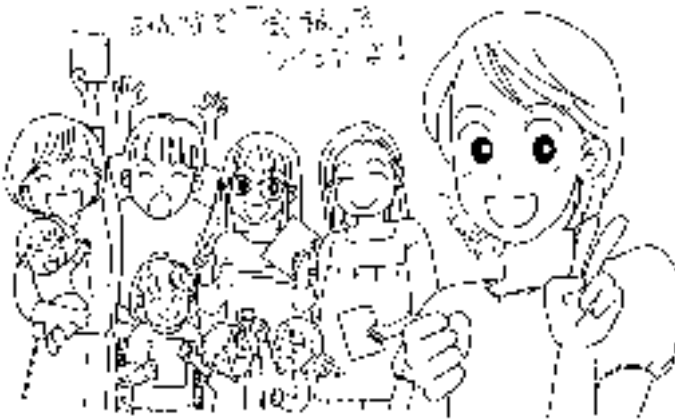
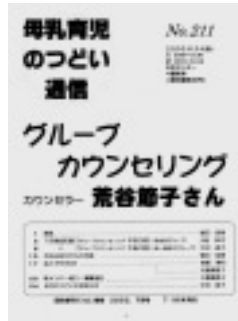
隔月発行。会員から寄せられたテーマごとのコメントや、新しいメンバーの自己紹介、生まれた子どもへの紹介、気になるニュースなどを、切り張りしてコピー。約16ページから30ページ。ホツキキス止め。表紙の絵もお母さんたちの手で…。



「仲南町育児サークル たけのこ」  
年間計画や活動紹介、挨拶などを  
いれた2ページのもの。支援セ  
ンターなどの公共の場所に掲示す  
ることで、いろいろな新しい予育  
て家庭に見てもらうことができる。



「母乳育児のつどい」  
例会の報告や、テーマごとに調  
べたり、本の紹介や近隣の支援セ  
ンターの情報などを掲載。例会で  
は毎回テーマを決めて講師を呼ん  
だり、メンバー間で話し合ったり  
している。



## 11 サークル活動でつかえる遊び



子育てサークルの主役は、遊びに来ている「親子」。

親も子どもも同じ時間に共通の体験をしながら、楽しく成長していきたいものです。

メンバーで集まって、いろいろな企画を考えてみましょう。

もしかしたら、メンバーの中に元保育士さんがいたり、ピアノの先生がいたりするかもしれません。また、メンバーにはいなくても、知り合いや親族などにそうした人がいるかもしれません。

いろいろな人の知恵や力を借りながら子育てしていくことも、人とのかかわりを広げる上では大切です。

ここでは、サークルで人気の親子遊びや、季節の遊びを紹介します。

# 春のおそび

## ① ホールで「あそぼう」②

### 大きなホールで

(ビヤホール、公会堂、市ホール、聖堂など...)

みんなで「内」になり！  
 ホールを ころかしたり、投げたり..  
 はじめは「こぞ」、なれてきたら  
 ホールの敷地を ふやかと  
 おもしろいよ。



### 小さなホールで

(お寺玉、公民ホール、新廣ホールなど...)



玉入れのように  
 カゴや 箱の中の ...  
 ホイホイ 入れよう



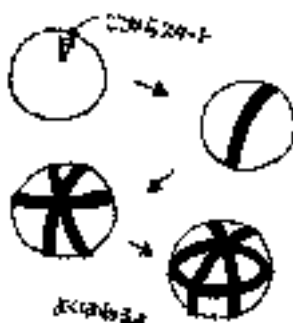
「おはら」に  
 なら ... とせとせーっと  
 高い所から落とすと  
 音があっておもしろいよ。

### 風船の作り方

(コマ風船、セロテープ、はさみ)

- ① 丸い紙に風船をよくらす。
- ② じばり口を半分にセロテープで2、3箇所はる。
- ③ 横にもテープを1箇所はる。

※ 吹してもテープがはがれそうだと、1分ほどおいてから長そで!!

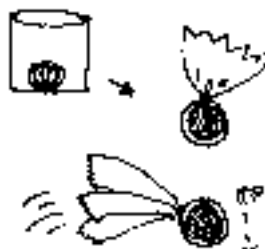


### 新聞の作り方

(新聞、きりばし、セロテープ)

- ① 新聞紙1枚を丸く巻いて新聞紙にする。
- ② 新聞紙は入れてセロテープでとめる。

※ 両端のテープなどで、新聞紙を長くしてちあもしろい。



布田の山の出かけよう!

布田を山のよう

つみあげて登ってあそぼう。



テープで足に行こう!

新聞紙の長持ちの良い日は

あそぼうと水筒を持って

近くの公園に出かけよう。



# 夏のあそび

夏はやっぱり 水あそび

アイリス、ユリ、アザミを  
水に浸して あそぼう



しぼったり  
ちぎったり  
あわたり  
まぶしたり...  
アイリス、ユリ、アザミを  
水に浸して

ペットボトルに  
水を入れてあそぼう



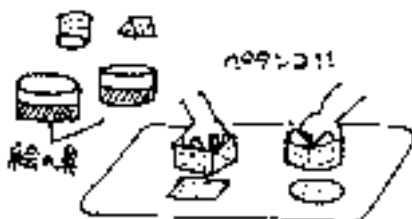
色水 (絵の具や食用色素)  
やお花や はっぱを  
お水と一緒にに入れて、ふたを  
閉めて、手で揉んでとめる。  
少し凍らせると冷たくて  
気持ちいいよ。

スポンジで 水あそび

スポンジに水を含ませて  
足や手にポンポンポンと。  
しぼったり、ふいたり...



2才くらいになると  
絵の具で スタンプ




スポンジをいろいろな形に切めて  
色水につけて画用紙や和紙に  
スタンプしよう。

たらし絵

和紙の表面を、ハケなどに  
水をふくませて、少ししめらせて、  
ふでに絵の具をつけて  
たらししてみよう。



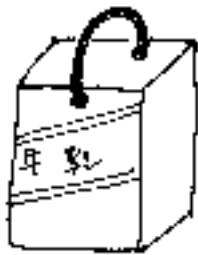
金魚あくり

あまかな形の お正造入水に  色水を入れて  
タライに浮かせると金魚 になるよ。  
アリンカップや 茶こしであくり  
牛乳パックの パケツに入れよう。  
金魚あくりごっこをしよう。

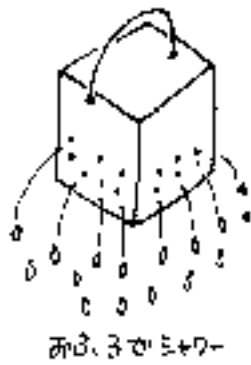
100円ショップに  
あまる



牛乳パックでパケツを作ろう。



牛乳パックを切って  
PP10-70などで  
持ち手をつけて  
パケツを作ろう。  
口を開けたときは  
100円ショップで  
買えばよ。



100円ショップ

# 秋のあそび

どんぐりあそび

ままごとの材料に



ココロのころが



滑り台の上から...

マラカスに



ペットボトル

フィルムケース

フィルム

フィルムケースのふたには  
穴をあける。ゴムひもを通して  
紐で結ぶ。中に山豆などを入  
れて2コつなげて  
ふたをせりあげて  
しっかりと止める。



マラカスのしんやペットボトルなど  
廃材のものの中を...

あそびの

ちいさな

なごい

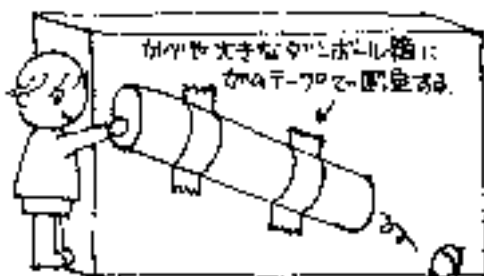
まるい

山豆などどんぐりがあそび

を赤ちゃんと口の中

に入れては

気を付けましょう。



いろいろな大きさの紙の箱に  
カメラで覗く。

▼ 体を使ってあそぼう ▼



🍃 新聞紙であそぼう 🍃

言葉の合せて歩き  
音がとまったら新聞の上へ



蒸籠のように  
ヒラヒラと



ビニール袋に  
つかまはらって  
作って  
あそびたい

# 冬のあそび

さむい お外で  
あそびたいときは・・・

## 小麦粉粘土

材料	
• 小麦粉	… 3カップ
• 水	… 1カップ
• 食塩	… 1/4カップ
• 食用色素	… 少々

※ 食塩を入れていることで 口に入れたとき 飲みこみ防止になります。食べてしまわないように気をつけてね。

① 食塩、水、食用色素をまぜる。

② ボウルに 小麦粉を入れ ①をゆすいで入れながらこねる。  
(10分くらいで 耳たぶのやわらかさになります。)

③ やわらかくしたら 厚さ1cmのシートにのびたとき、小麦粉を水を加えて さらにこねる。

・・・きあがりたら・・・

まきかた)、のぼし作り、うぶし作り、型押ししたり などなど・・・

手作り楽器の・・・

## 演奏会

音楽に合わせて  
リズムがうかろ

準備中



いい音がするよ!!

この箱にのびた小麦粉を  
入れてみるよ...

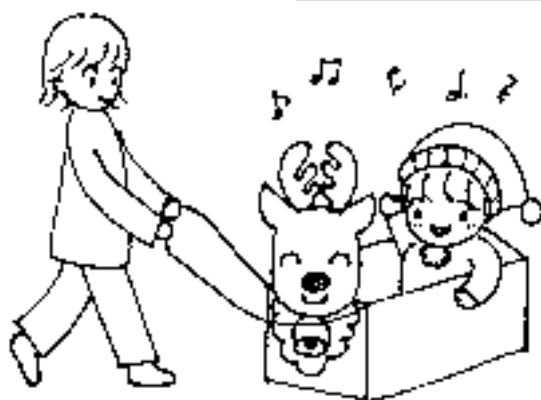


ダンボールに  
あずきを入れて...



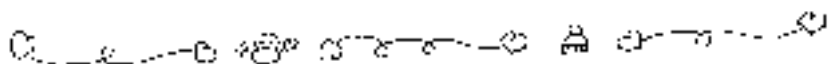
実際に  
大豆の皮を  
入れてみるよ...

クリスマス ... トナカイそりあそび



- ① カンボールのゆたを内側に折り込みかみそりで切る。
- ② トナカイの裏紙を作りほりつける。
- ③ リーフで引きしろをつける。

そりにのせて引いほちてもらったり、おもちゃの役を引いほちたりしてあそぶ。



お正月の ... 簡単だんご

- ① スーパーの袋とビニール袋を用意する。
- ② ちねを袋のおち手に通して結ぶ。



- ③ ちねをもって走る。

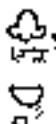
節分の ... おにの糺袋

材料 (1人分)

- ・道用紙 (白紙) ... のり1枚
- ・赤青などの色画用紙 (2枚) ... のり2枚
- ・色画用紙で作った、目、口、ほおぼこ、鼻、歯のりか画用紙の70



のりか画用紙の70はる



日用品や不用品も  
おもちゃになるよ

おもちゃを作ろう

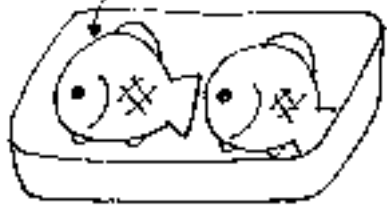
● ままごとしよう ●

「たこ焼きだまー」

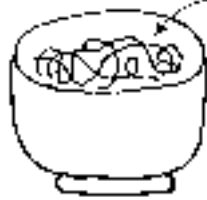


紙粘土で飾ったり  
ティッシュペーパーを  
まきあて...

紙粘土で魚の  
目や口をのせて...



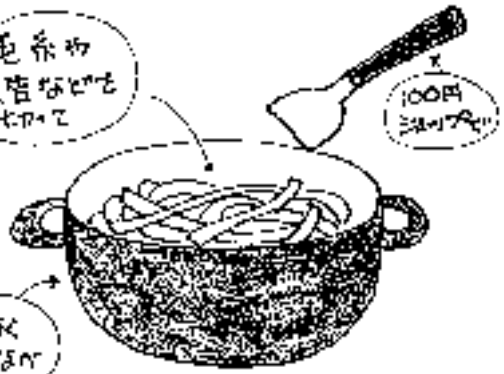
「たい焼きだまー」



「うどんたまー」

毛糸や  
紙管などを  
まきあて

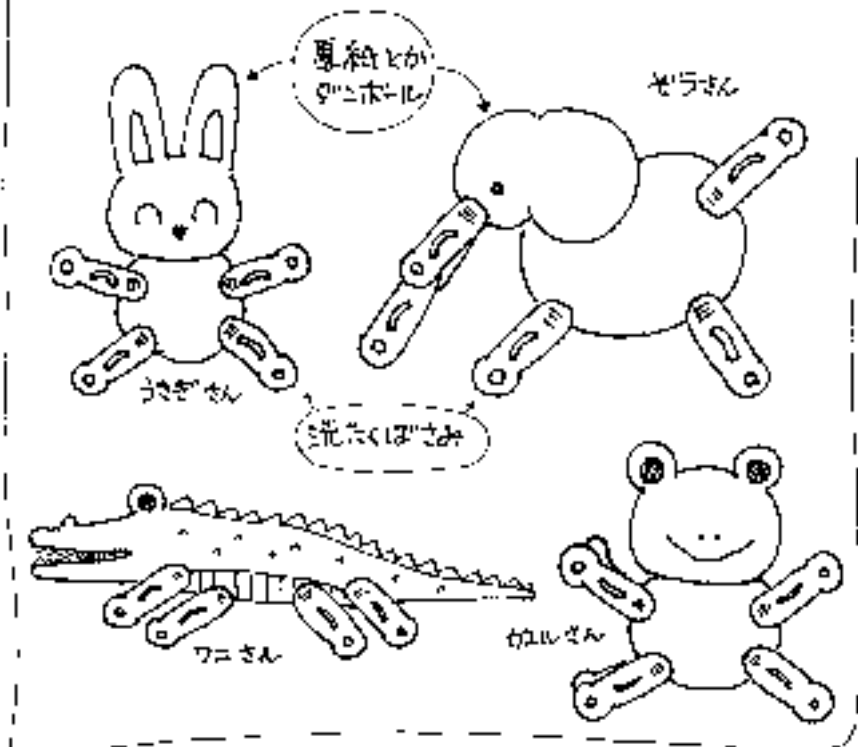
使いたく  
ないもの



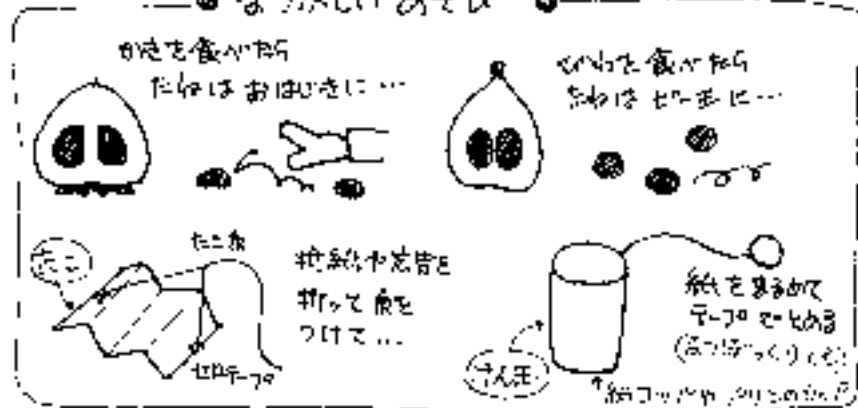
「ゆきそばだまー」

新聞広告の  
くたものや野菜、お魚などを  
切りとっておせんでもたのしいね。

● 洗たくほ"さまの動物さん ●



● なつかしいあそび ●



## ● 手ぶくろ人形 ●

①



指のつけ根の部分まで  
ひっくりかえす。

②

②も③の  
ひさし指  
と中指の  
間に  
はさんで  
結ぶ。



③



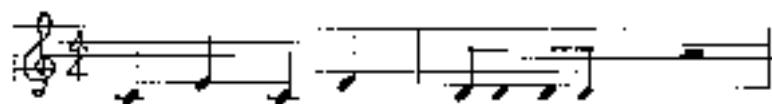
④の手首の部分を  
折り返してかぶせろ。

「ときあかじり〜！」

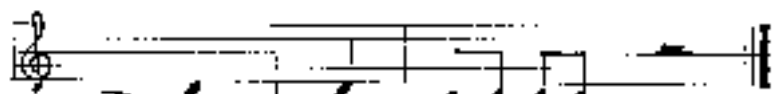


目や口を、つけてもいいわ。

おけしょう ぱたぱた 作 福足 勤歩



① お け し ょ う      ぱ た   ぱ た  
 ② ク リ   -   ム      ツ ル   ツ ル  
 ③ の   ぼ   し て      ク ル   ク ル



お け し ょ う      ぱ た   ぱ た  
 ク リ   -   ム      ツ ル   ツ ル  
 の   ぼ   し て      ク ル   ク ル

①



手のひらで ほっぺを ぱたぱた

②



指でほっぺをおひくも ツルツル

③



手のひらで クリムを  
親全体にぬる。



入るかわって お母さんをも

10円入れてくれたさいな

作 橋田寿賀子

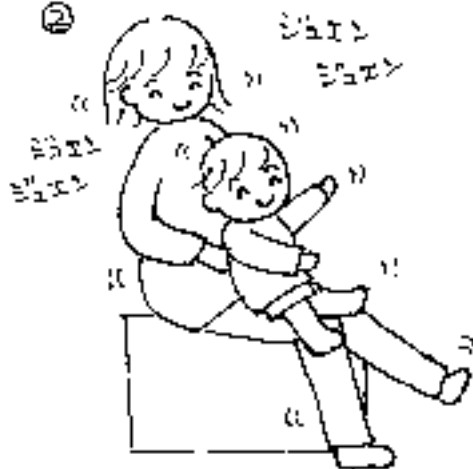
①



① 多岐もを ぬさ"の上にのせて  
「10円入れて下さいな」  
と言って 10円もらふねある。

② 「ジュエン ジュエン」  
と言いつながら、多岐もを  
ゆらゆら、10円分ゆれ  
たら、「ストニ」と言つて  
とまる。

②



☆ ハリエーニヨシ  
いさひさ ☆

「100円入れて下さいな。」  
(おかしーくらぶく)

・「10円入れて下さいな。」  
(あや とま.)

・ 膝でゆれ、 - ぶきゆれ

・ ジョット コースター

・ ぬいぐるみ

・ 動物物 車 ちびなど

**たのこして キュー!**

作詞 瀧尾 野村  
作曲 中川 初枝

たのこして たのこして  
○○ちゃんのこと キュー ~ !

おちおちのなまえ  
あわてしてもいいよ。

ズーン  
たかい たかい  
ひくり ひくり  
くる くる くる  
ゆら ゆら ゆら  
あき あき  
など など ~



ちよち ちよち あわわ せらべらた

- ① ちよち ちよち    ② あわわ    ③ かいぐりかいぐり



ぽん ぽん



ぐまぐま

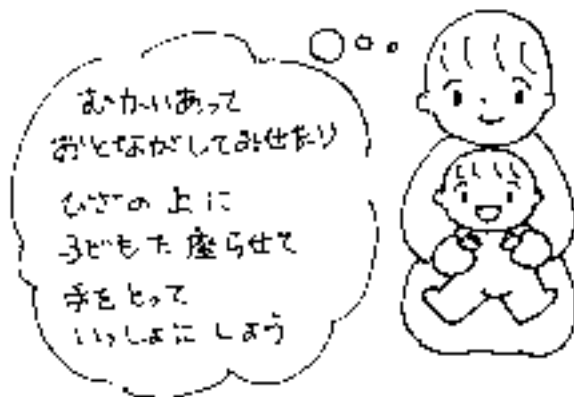
- ④ とっこのあ    ⑤ おつあひんてん    ⑥ ひび ぽんぽん



つんぶん



ぽんぽん



あがりぬ さがりぬ

わらべうた

① あ - がりぬ



② さ - がりぬ



③ ぐまっとまわって



④ ね - このぬ



だるまさん

わらべうた

だ - るまさん  
 だ - るまさん  
 にらぬ、こしまし  
 わらうとまけよ  
 あ、ぶ、ぶ、ぶ、  
 (おもろい顔)

2人で向かい合い  
 手拍子を取りながらうたう。

「あ、ぶ、ぶ、ぶ、」で  
 相手を笑わせ  
 おもしろい顔を作り  
 先に笑ったほうが負け。



いっほんばし こちよこちよ

わらべうた

The image shows three staves of musical notation in G-clef and 2/4 time. The lyrics are written below the notes.

いっほんばし                      こちよこちよ  
 ぐべって    たたいて                      つねて  
 がいばん    のぼって                      こちよこちよ

① いっほんばし  
 (こどもの手のひらを  
 ひたさし指でさかします)

② こちよこちよ  
 (手のひらを、ひたさし指で  
 くすぐります。)

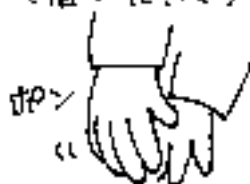
ふともこ  
 ひざの上に  
 のせまわ。  
 向かい合って座って  
 あそびます。



- ③ あべって  
(指をまがらせる)



- ④ たたいて  
(指をたたく)



- ⑤ つねって  
(軽くつまんで)



- ⑥ かいたんのぼりて  
(ひとさし指と中指で  
子どもの手の手から  
肩まで歩くように登っていく)



- ⑦ こちよこちよ  
(体をくぐる)

こちよ  
こちよ



こちよ  
こちよ

## 一日の活動スケジュールの立て方

集合したら、まずは挨拶からはじめましょう。

名簿を作ったり、名札を作ったり出席をとると、参加の様子が記録として残るでしょう。また、シール手帳を作って、参加したらシールを貼って上げると、子どもが積極的に参加するようです。

人数が揃うまで、歌を歌ったりリズム遊びをして、待つのもよいかもしれません。

また、歌を歌ったり簡単な手遊びをしながら挨拶をするのもよいでしょう。

カセットなどが用意できれば、あらかじめ音楽を流してそれに合わせて歌うこともできます。

初めて参加する人がいる場合は、運営スタッフが積極的にとけ込めるよう声かけを行います。

小さな子ども連れの集まりは、なかなか時間通りに開始とはいきませんが、早くから来た親子がずっと待つことのないよう配慮しましょう。

う。

挨拶をした後は、サークルによっては子どもたちは自由に遊び、その間親同士が情報交換をする、ということもあるでしょう。しかし、子どもから目を離して放つたらしにするのは危険です。お互いに意識して、子どもたちの様子に気を配りましょう。

サークルの間中ずっと自由遊び、というのも子どもが退屈するかもしれない。「絵本の読み聞かせ」「体を使った簡単なリズム遊び」「親子でできる簡単な工作」などをするのもよいでしょう。

サークルが終わったら参加者全員で（子どもたちも一緒に）後かたづけをしましょう。

「ミヤオムツなどは、必ず自分で持って帰るようにしましょう。

また、次回の日時や役割、持ってくる物、休んでいる人への連絡などを確認しましょう。

簡単な今日の反省を一言ずつ述べたりすると、子どもに人気の遊びや、逆にあまり子どもが喜ばなかった遊びなどが分かり、次からの企画に反映することができると

の企画に反映することができるとい

帰りに「はきちゃん」と「さようなら」の挨拶をしましょう。

場所をお借りした場合は、その担当の方へのお礼の言葉も忘れず

に。

サークルで使う遊びや歌などを紹介した雑誌や本もたくさん出ています。図書館などで見てみるのもよいでしょう。人数にあった遊びや場所に合わせた遊びなど、それぞれのサークルで工夫することも大切です。

また、たまには子どもを託児者に預けて（託児ボランティアのグループも県内にはあります。）保護者の勉強や趣味の場を作ったりするのも変化があって楽しいでしょう。

年齢が異なる子どもたちが集まる場合、どちらの子どもにも遊びをあわせるか、なども保護者同士で話し合っておくとスムーズに行くでしょう。大きい子どもと赤ちゃんとが同室で遊ぶ場合、危なくなることもあるので配慮が必要です。

## 12 子育てサークル【Q & A】

子育てサークルの活動が軌道にのってきた頃、いろいろなトラブルや悩みが発生することがあります。

サークルの悩みは、メンバー同士でよく話し合って解決することが一番です。

ここでは、サークル運営でよくあるトラブルについての【Q & A】を紹介します。

みなさんのサークルで起きたトラブルの解決方法を見つけるヒントにしてください。

### ① 場所の問題

**Q<sub>1</sub>** みんなが集まる場所はどやって探せばいいの？

**A** まずは行政機関に相談してみましよう。  
県内のサークルの活動場所としては、「公民館」

「子育て支援センター」「児童館」「女性センター」「保育園」などのほか、民間では生協などがあります。

公的機関によっては、会員が市（町）内の人や対象校区内の人に限られている場合もあるので、申し込みの時によく聞いておきましょう。また会場は無料でも、冷暖房などの費用がかかることもあります。利用規定等を調べて検討しましょう。

**Q<sub>2</sub>** 近くの公共施設を借りようと思ったのに断られました。どうしたらいい？

**A** 希望の日時（曜日）が、すでに定期的に利用する団体の年間予約などで使えない、などの時は、こちらの希望日時を変更することも考えてみてはどうでしょうか。

小さな子どもが利用するということで断られる場合は、「今の子育てには、子育てサークルなどの活動が必要であること」などを話し、理解してもらうことも大切かもしれません。

また、場所を借りたら、きちんと元の状態にして返すことを守りましよう。

## ② 会費の問題

**Q1** 会費の額に注文をつける人がいる。

**A** きちんと会費の使い道や会計報告をしているでしょうか。

簡単な帳面でもいいので、お金の出入りは記録に残し、会員に報告しましょう。

休んでいる人に通信を送る場合など、少額の支払いであっても必ず領収書を取って会費から支出し、その報告をきちんと言うなど、会員に納得して会費を納めてもらえるようにしましょう。

**Q2** 会費を払わない人がいる。

**A** 会費は会合の時に手渡し、という場合は、長期間サークルをお休みした人からもらえなかったり、人間関係を心配して催促しどびれたりすることがあるかもしれません。

しかし、同じサークルで、会費を払っている人と払っていない人がいるのでは不公平ですから、会の規約として、会費を○カ月未納になった場合は退会扱いになる、と決めておくとういでしょう。また、出産等で長期休会の場合は会費をどうするか、なども決めておきましょう。

**Q3** 隣のサークルは、どんどん新しいことをして楽しそう。でも、ウチのサークルはお金がないから出来ない…。

**A** お金がなくてもできる運営のヒントもあると思います。

隣のサークルと情報交換をしてみてもいいかでしょう。もしかしたら、支援センターなどの公的機関と連携を取って運営しているのかもしれないし、フリーマーケットなどを自分たちで開催して運営資金を作っているのかもしれないね。

**Q4** 夫の転勤で引っ越しが決まった会員がいます。会費（半年間前納）をもらっていますが返した方がいいですか？

**A** 会費の額を決める際に、前納の会費は途中退会する場合どう扱うかを定めておき、文章にして残しておくトラブルを回避できます。

県内では、前納した会費は返金不可としているサークルもあれば、月割りにして返金しているサークルもあります。

**Q5** 会報を作っているがコピー代と送料がバカにならない。どうしたら安くできる？

**A** 地域の社会福祉協議会等の登録団体になれば、紙代だけで印刷させてくれることがあります。また、地域の子育て支援センターなどに相談してもいいでしょう。軽印刷機を貸してもらおうとすいぶん経費は

安くなります。

会合に欠席した人に会報を送る場合は、郵便を使わずに、活動で利用している場所へ預けて取りに来てもらうようにするのも一つの方法ですね。

### ③ 人間関係（大人編）

**Q1** 毎回遅刻してくる人がいます。どのように注意したらいいですか？

**A** その人の事情を一度よく聞いてみましょう。特に事情がないようなら、みんなが待っていること、準備や運営は大変であることなどを伝えましょう。出かける準備に時間がかかることや、家事などを片づけて来ることの苦労はよくわかりますが、一人がルーズになると、だんだんみんながルーズになってしまいます。早く話し合うことが大切です。

**Q2** サークルに来るたび、健康食品や下着をすすめる人がいて困っています。

**A** サークルの規定に書いてある場合は、それを理由にきちんとお断りしましょう。セールス、ネットワークビジネス、宗教、政治などをサークルの時間内に持ち込まないよう会の最初に話し合っておくことがトラブルの回避になります。

**Q3** 毎回、自分の子どもを放ったらかしでお喋りに夢中になっている人がいます。

**A** 子育てサークルは基本的に親子参加ですから、自分の子どもに対する責任はその保護者にあります。きちんと子どもを見るよう、言葉をかけましょう。また、仲間内で注意しづらい時は、リーダーに相談したり、何人かで話し合う場を作ったりして、本人に困っていることを伝えるのもよいでしょう。

**Q4** サークルに入ったのに楽しくなかった、と苦情を言われた。

**A** どうしてそう思ったのか、事情を聞いてみましょう。

すでに仲間意識が強くなっていて、新しく入ってくるメンバーが仲間に入りにくい雰囲気があったり、せっかく行ったのに誰からも声をかけてもらえなかったのかも知れませんが。

対策としては、新入会員担当の役割をつくっておき、新しい人が来たらその担当者がお世話をするように努めるほか、リーダーも目を配るようにして下さい。また、新しい人が入るたびに自己紹介を全員で行う、などの工夫もあるといいですね。

**Q5** 何も手伝わないお客さん状態の人がいて困っています。

**A** 何も手伝わない人が悪い人、とは限りません。何を手伝えばいいのか気付いていないだけなのかもしれません。そういう人には、掃除係りや会報係りなど、とにかく何か役をお願いして積極的に手伝わても

らえるようにしましょう。

また、当番制にして「今週は、あなたたちのグループが当番の週よ」というように決めておけば、そのグループ内で動く場ができるのではないのでしょうか。

#### ④ 人間関係（子ども編）

**Q1** うちの子どもは乱暴で、毎回同じサークルの子どもを泣かせます。行くのが苦痛になりました。

**A** なぜそういうことをするのか、親と子が十分話し合うことが大切ですね。また、泣かせてしまった子どもへの保護者には、きちんと子どもと一緒に謝りましょう。

子どもの成長の過程で、多少のいざこざは人間関係をつくる上で必要なことなのかもしれません。しかし、状況によっては叱ることも大切ですね。

**Q2** 子どもがおとなしく、他の子どもたちと遊ぼうとしません。どうしたらいいですか？

**A** 子どもにもいろいろな性格の子がいて、それぞれが個性なのだと思えます。感情が激しい子どももいれば、おとなしくて引っ込み思案な子どももいます。無理やり親の価値観を押しつけることはないと思います。輪に入らずに外からじっと見ているだけでも、本人は意外と満足していることもあります。

**Q3** 借りていた公民館の備品を、子どもが壊してしまいました。どうしたらいいですか？

**A** 小さな子どもが起こした事故は保護者の責任です。謝りに行くときは「この子がやりました。この子が悪い」という謝り方ではなく、誠心誠意保護者自身が謝って下さい。その上で、弁償するのか、どうしたらよいかは職員の判断に任せましょう。

なお、個人で入っている保険の種類によっては、そうしたときに対応できるケースもあります。

**Q4** サークル活動中に、子どもが友だちのお菓子を食べたがって困る。

**A** お菓子が自分のものではないと言っただけでも、小さな子どもにはなかなか理解できません。

サークルの活動中に本堂にお菓子が必要なのか、サークル内で話し合ってみましょう。

もしかしらメンバー内にはアレルギーの子どもがいて食べられない物があるかもしれません。また、ケンカのもとになるのなら、みんなでお金を出し合って同じお菓子を会として用意して一斉に配るとか、会の間は一切食べない、などと取り決めをしてもいいですね。お菓子をあげるときも、勝手にあげずに「これを食べさせても良いかな？」と保護者に聞いてから与えるようにしましょう。

## ⑤ リーダーの育成

**Q<sub>1</sub>** サークルのリーダーばかりが仕事が増えて負担です。

**A** 自分にとって負担で苦痛、子どもにとってもガマンの時間になってしまったのなら、サークルをやっている意味がありません。

まずは、仕事を分担しましょう。みんなに連絡を回す「連絡係り」や運営を決めていく「運営委員会」、会計をまとめる「会計係り」、会報を作る「会報係り」などなど、出来るだけ一人の負担にならないようにしましょう。

また、それぞれの係りの人も負担にならないよう、人数が多いのなら一つの役に2人以上がかかわってお互いに助け合いながらできればいいですね。

**Q<sub>2</sub>** 自分の子どもは今年幼稚園にはいるので、サークルを卒業したいのに、次にリーダーを引き受けてくれる人がいません。

**A** 現状をみんなで話し合い、リーダーばかりに負担がかからないよう配慮しましょう。

グループを作り、持ち回り制で運営してみてください。今月はAグループが企画運営をして、来月はBグループ：というようにすれば毎回の負担は減るはずです。

人数が少ななくてグループを作るほどではないのなら、リーダーをくじ引きや当番制にしてはどうでしょうか。

いつか自分にもリーダーが回ってくると思えば、今のリーダーを助けようとみんなで協力し合えるかもしれませんね。

**Q<sub>3</sub>** 「何かトラブルがあるとリーダーに相談」ということで、いつも相談を受ける側。自分も相談したいことがあるのに誰も聞いてくれない。

**A** 相談内容が子育てや家庭に関することなら、「子育て中の親」ということではメンバー全員が対等のはずなので、「私もこんなことで悩んでいる」とみんなの話の輪に入っていくまじょう。

リーダーの悩みがサークルの運営などに関するのなら、地域の保健師さんや子育て支援センターの担当の方に相談したり、子育て支援のネットワークの会へ積極的に出ていき、相談してみまじょう。とにかく悩みやストレスをためないこと。これは子育てにも、サークルの運営にも共通して言えることですね。

**Q<sub>4</sub>** リーダーにだけ、子育てに直接関係のない会合などへの案内などが届いて負担です。

**A** 地域の公民館や児童館などを借りてサークル運営をしている場合、公民館の運営委員会などに出席するように要請される場合があります。これは、より良い活動を進めていく上で必要なことです。同じ公民館利用者と共に話し合い、発言するよい機会と考えてはどうでしょうか。

しかし、小さい子どもを連れて会合に出ていくのは

大変だったり、毎回となると苦痛に感じるかもしれません。そんな時は、サプリーダーや他のスタッフと交代で出たり、会合に託児をつけてもらえるよう事務局などにお願ひしたりしてみましょう。

また、他のメンバーに会合の内容を報告することで、メンバーにも仲間意識ができて、リーダーの代わりに出席するときも抵抗が少なくていいでしょう。

## ⑥ 運営の問題

**Q<sub>1</sub>** 毎回同じ手遊びや工作ばかりで飽きてきた、とメンバーから苦情が出ました。どうしたらいいでしょうか？

**A** リーダー一人で考えず、メンバーで話し合えばいい知恵が出てくるのではないのでしょうか。仲間同士で、メンバーの持つノウハウを提供しあって運営するのは楽しいものです。例えば、元美容師さんがいれば子ども散髪の手方を教えてもらったり、看護師さんがいれば子ども応急処置を教えてもらったり、歯科衛生士さんがいれば虫歯チェックをしてみよう、など。また、県内のあるサークルでは、元ピアノの先生がサークルのオリジナル曲や歌をたくさん作ってきて、みんなで楽しく歌っているとか。

このほかにも、地域の子育て支援センターなどに相談して、保育士さんに来ていただくのもよいかもしれません。

**Q<sub>2</sub>** サークルがあるたびに、大きなコンテナにサークル専用のオモチャを担いで移動するのが大変です。どうにか出来ないでしょうか？

**A** 毎回利用する場所が決まっているのであれば、置かせてもらえる場所がないかその施設に相談してみましょう。

また、毎回同じ人が持つて帰るのではなく、メンバー数人で持つて帰ってもいいかもしれません。

**Q<sub>3</sub>** たまには大きなイベントをしてみたい。どうしたらいいのでしょうか？

**A** メンバー内でどのようなことをしたいか、自分たちでどれくらいのが出来るのか、などを話し合ってみましょう。

利用している施設があればそこに相談してみても、その施設が実施する行事と合同で行つのもよいでしょう。県内のサークルには、保育園の運動会やバザーに企画の段階から参加して、当日一緒に楽しんでいる、というグループがあります。

他にも、社会福祉協議会などで行事をしていることがあるので相談してみてもいいでしょう。

**Q<sub>4</sub>** サークルに集う子どもたちに年齢の差があり、一緒に遊べなくて困っています。

**A** サークル全体の人数にもよりますが、人数が多いようなら乳児部会と幼児部会などに分けてもいいかもしれません。

自由遊びの時には、ハイハイする赤ちゃんに、走り回っている幼児がぶつかったりすると危険です。場所を分ける、時間を分ける、共通した遊び（読み聞かせや手遊び等）を中心に運営するなど、みんなで話し合っ  
て決めましょう。

## ⑦ 行政とのかかわり方

**Q<sub>1</sub>** 託児付講座をしたいのですが、託児者に支払う謝礼をみんなで負担するのがたいへんです。どこか補助がないでしょうか？

**A** 地域に、子育てボランティアとして登録されている方がいるかもしれません。あなたの地域の子育て支援センターに問い合わせてみましょう。

また、県のほか市町によっては託児に対する補助の制度があります。このような制度をうまく利用しましょう。

**Q<sub>2</sub>** 行政の担当窓口がごいなか分らないのですが。

**A** サークルが活動に利用している施設の人に聞いてみてはどうでしょうか。

また、市町の教育委員会や母子保健担当課などへ行き、置いてある冊子やチラシにも目を通しましょう。自治体発行の広報には、必ずと言っていいほど子育てに関するサービスマや情報が載っています。それらもチェックしましょう。最近ではインターネットでもいち早く

情報を得られることがあります。

香川県のホームページ「子育て応援団」なども随時チェックしてみましょう。

アドレス

【<http://www.pref.kagawa.jp/kosodate/shoshi/>】

**Q<sub>3</sub>** 予算がないので資金的な支援をして欲しい。

**A** サークルの開催に有料の場所を借りているのであれば公共施設の借用を申し込んだり、会報のコピー代がかかるようなら軽印刷機の利用を市町などに依頼したりしてはどうでしょうか。

自分たちのグループ内の活動なら、メンバーから活動費（会費）を集めてその中でやりくりしていくことを考え、それ以上に活動の場を広げたい場合は、助成金制度の有無について、各自治体に相談に行くことが考えられます。

※助成支援制度に関する情報は

「ボランティア・NPO情報ネットワークかがわ

<http://www.kagawa-npo.net/>】

香川県社会福祉協議会

<http://www.kagawaken-shakyo.or.jp/>】

などのホームページから調べることができま

## ⑧ サークルをやめる時

**Q1** 自分子どもが幼稚園に入ったのでサークルをやめたいのですが、代わりのリーダーが決まらないためにやめられず、無理を続けています。どうしたらいいですか？

**A** 子どもの成長とともにサークルをやめてしまうのではなく、裏方に回りながら関わるという方法もあると思います。

例えば、リーダーではなく、サークルを影で支える「サポーター」として、運営が軌道にのるまで、手助けをしながら様子を見てはどうでしょうか。

サークルの活動を支えてくれる「サポーター」がいることは心強いし、一人ではリーダーができないが、支えてくれる人がいるならやってみる、という人がでてくるかもしれません。

**Q2** 子どもが幼稚園に入り、サークルも自然消滅してしまいました。あんなに仲のよかった友だちとの交流がなくなってしまう、このまま疎遠になるのが残念なのですが……。

**A** 子育てサークルの形態を少し変えたらどうでしょうか。

卒業した仲間たちが、OB会のような形で幼稚園がお休みの日などに集まったり、たまにはお花見や遠足に行くサークルとして活動したりする方法もあります。

幼稚園からの仲間には相談できないことでも、サークル時代の仲間には子どもが小さいときから知っているからこそ相談できる、ということもあるかもしれません。

**Q3** サークルを創設した時のメンバーが、転勤や子ども幼稚園入学などでバラバラになりました。残った人たちは、あまり運営を手伝おうとしないので、リーダーをするのが苦痛です。

**A** サークル創設時のメンバーがいなくなり、何のため集まっているのかが分からなくなっているのかもしれないね。

まず、残ったメンバーと、今後のサークルの運営方法などについて話し合う機会を持ちましょう。もし、他のメンバーがあまり協力的でないのなら、無理をせずサークルを解散するのも一つの方法でしょう。

また、解散後に、やる気のあるメンバー同士で再結成することも考えられますね。

## 13 相談窓口

子育てサークルについての問い合わせ

○香川県教育委員会事務局生涯学習課

TEL 087-832-3774 FAX 087-831-1912

<http://www.pref.kagawa.jp/kenkyoui/>

○香川県健康福祉部子育て支援課

TEL 087-832-3287 FAX 087-831-1312

「子育て応援団」<http://www.pref.kagawa.jp/kosodate/shoshi/>

「子育て伝言板エンゼルねっと」<http://www.power.co.jp/anginet/>

○財団法人 香川県児童・青少年健全育成事業団

TEL 087-879-0500 FAX 087-879-0396

<http://kodomonokuni.sanuki.or.jp>

○市町の母子保健担当課

○県及び市町の社会福祉協議会

この冊子の作成にあたっては、下記の文献を参考にさせていただきました。ありがとうございました。

- ・「子育てサークルをつくってあそぼ！」ままとんきっず著（メイツ出版）
- ・「みんなで子育てQ&A はじめの一步からネットワークづくりまで」  
服部祥子・原田正文編著（農文協）
- ・「あそびうた大全集」福尾野歩（クレヨンハウス）
- ・「0, 1 歳児のふれあい歌あそび」塩野マリ編（ひかりのくに）
- ・「ピコロ 2001年11月号、2002年6月号、11月号」（学習研究社）
- ・「ラポム 2002年3月号、6月号、9月号、11月号」（学習研究社）

**仲間といっしょに子育てを**

**子育てサークル つくる、はいる、あそぶ**

2003年3月発行

編集 子育てサークル活動資料作成委員会  
荒谷 節子、田中 吉資、奈良 泰子  
中橋恵美子（NPO法人わははネット）

イラスト 池田 歩、多田 智子

発行 香川県教育委員会

〒760-8582

高松市天神前6番1号 県天神前分庁舎 5階

TEL 087-832-3774 FAX 087-831-1912

仲間といっしょに子育てを  
子育てサークル  
つくる、はいる、あそび

香川県教育委員会